

皆様に知ってもらいたい寄附金の使い道

楽しい暮らしの結果の脱炭素

2023年に続き、2024年は「史上最も暑い1年」となり、年々、気候変動の影響を肌で感じるようになったのではないのでしょうか？こうした地球温暖化、気候変動の問題は、一人ひとりが認識し、少しずつでも行動を変えていくことが大切です。

旭川市では、「世界に貢献するサステナブルデザイン都市 旭川」に向けて、市民の皆様、事業者の皆様と一緒に問題解決に取り組んでいます。

野生鳥獣対策について

旭川市においては、特に郊外でヒグマの出没が続いており、令和5年度は80件、令和6年度は12月末時点で75件の出没が確認されています。また、市街地においては、春から夏にかけて、繁殖期を迎えたカラスが卵や雛を守るため、人を襲うことがあります。

このような、野生鳥獣と人の間に生じる軋轢を軽減するための対策を実施しています。

そのうち、ヒグマについては、被害の発生を防ぐため、ゾーニング管理を導入し、市内を排除地域、防除地域、緩衝地域、コア生息地の4つに分けています。

そのうち防除地域、緩衝地域においては、排除地域（人の生活圏）への侵入を防ぐため、DNAによる個体識別などの手法を用いた生息状況等の調査をしています。

また、野生の動物は川沿いを移動するとも言われており、旭川市は街の中心部に川が流れていることから、一部の河川敷において電気柵の設置や草刈りなどによる侵入防止策を講じています。

さらに、万が一の場合に備え、地元猟友会や警察の協力のもと、捕獲に向けた訓練なども実施しています。

寄附金の使い道

皆様からいただいた寄附金は、地球温暖化対策、気候変動問題への対応、ヒグマなどの鳥獣対策に取り組むため、大切に活用させていただきます。

お問合せ先

環境部環境総務課 電話 0166-25-5350